

特殊詐欺防止で感謝状

高梁署 コンビニ店員に贈る



岸淵署長（右）から感謝状を受け取る後田さん

特殊詐欺被害を防いだとして、高梁署は4日、セブンイレブン高梁成羽町店（高梁市成羽町下原）のアルバイト店員後田健翔さん（21）＝吉備国際大4年＝に感謝状を贈った。

同署によると、7月9日午後10時半ごろ、市内の80代男性が1人で来店。電子マネーカードのコーナーで悩んでいた男性に、後田さんが声を掛けると「パソコンがウイルスに感染し、修理費として3万円分の電子マネーを買うよう電話で言われ

た」と答えたため、警察に相談するよう促した。男性は近くの交番に知らせ、特殊詐欺だったことが分かった。

同署で贈呈式があり、岸淵秀夫署長が「コンビニは被害を防ぐ最後のとりで。積極的に声を掛けていただきありがとうございます」と述べ、感謝状を手渡した。後田さんは「夜遅い時間だったので不審に思った。ためらわずに話し掛ける大切さを実感した」と話した。

県警によると、県内で今年1～6月に認知された特殊詐欺（未遂を含む）は91件で、前年同期比の約2倍。保険料返還などをうたう還付金詐欺が多発している。（森田奈々子）